

令和2年度 3学期始業式 式辞

(新型コロナウイルス感染状況を鑑み、急遽、放送での始業式とする)

みなさん、あけましておめでとうございます。

三学期は、新年の始まりであり、学年の修了に向けてのまとめの期間でもあります。気持ちを新たに皆さんと始業を迎えたいと思います。

まず、いつものように二学期終業式のお話しを思い出してください。

一つは、常に学期の始まりと終わりに話していること。

- なぜ、学ぶのか？自分の答えを見つけること
- 一日一日を大切に、小さい積み重ねを毎日継続すること
- 自分の善さを見つけて自分の命を大切に。
他人の善さを認めて、自分の命と同様に大切にすること

二つ目は、大間 GP : Graduation Policy (自己肯定力・実行する力・考え抜く力・協働する力・郷土を愛する力) を意識すること。

三つめは、「エコー・チェンバー」や「フィルター・バブル」という現象に見られる、先入観や誤った情報など、独りよがりの情報の洞窟に囚われて、人を判断したり、行動したりしてはいけないということ。

最後に、もし、感染者が出たとしても、感染者について詮索したり、誹謗中傷したり、噂を広めたりすることは絶対にしないことをお願いしました。

あれから3週間がたちました。

県内の高校でクラスターが発生するなど、感染症は拡大を続け、いまだに収束の傾向を見せていません。政府は緊急事態宣言の発出を検討しているようです。医療関係者のみならず、皆さんのご家族も含めて実に多くの人々が、懸命にこのウイルスやコロナ禍の厳しい社会の現状と戦っています。

一方で、感染者に対する誹謗中傷、社会の混乱と不安に乗じての買い占め、転売や詐欺行為など、人として醜い行動をとる人々もみられるようですが、大間高校生は、きっと先に確認した約束を守っているものと、私は信じています。

全世界が危機的状況にある中、皆さんは、この地域の未来であり、希望そのものです。三学期を始めるにあたり、教職員はもちろんのこと、大間高校の全生徒諸君に、チームとしての discipline (規律) を守り、本校が理想と掲げる Graduation Policy (大間 GP) 獲得に向け、弛まぬ努力を続けることを切にお願いします。

なお、本校の新型コロナウイルス感染症予防対策の詳細については、この後、各教室で担任や副担任の先生方と確認することとしていますので、引き続きよろしくお願いします。

最後に、皆さんと皆さんのご家族の健康と今学期の活躍をお祈りし、式辞といたします。

令和3年1月6日
青森県立大間高等学校
校長 森田 勝博